

令和元年 12 月 26 日  
神戸市水道局事業部

共同研究「Photoruction を利用した水道管工事施工管理システム」中間報告会のアンケートにご記載いただきありがとうございます。皆さまからいただいたご意見、ご要望を参考に、今後の共同研究成果へとつなげてまいります。

アンケートにご記載いただいたご質問に対しまして、一部お答えいたします。（順不同）

ご質問	回答（考え方・方針）
画像認証による文字情報等のデータについて、どの程度まで判別できるのか、教えてほしい。	他の人が見て認識できる程度であれば、概ね判別が可能で、データ化できます。きれいな字である必要はありません。 一方で、他の人が見ても判別できない場合は判別困難です。文字が汚くて読めない場合も同様です。
自治体でクラウドの利用が可能か、教えてほしい。	それぞれの自治体が定める情報セキュリティポリシー等に準拠する必要があると考えています。 今回の共同研究では、神戸市情報セキュリティ対策基準に基づき、個人情報に関するデータは取り扱わないようにしています。
クラウドへアップする作業はどのように行うのか、教えてほしい。	タブレット端末等で撮影した工事写真や作成した工事書類は、電波につながる場所であれば、自動的にクラウドへアップすることができます。（電波が届かない場所でも作業はできます。） 紙の図面や書類については、スキャン等により PDF データに変換後、Photoruction 上で、ドラッグ&ドロップ（マウスの操作）を行うことで、容易にクラウドへアップすることができます。
データの保存やセキュリティに対する取り組みを教えてほしい。	Photoruction 上のデータは、国内にある堅牢かつ ISO27001 認証されたデータセンターに複数拠点に分散してデータを保存しています。また、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）も取得済みです。
実証実験への協力依頼は、入札説明書や特記仕様書に記載していたのか、教えてほしい。	入札説明書や特記仕様書には記載していません。 共同研究を開始直後に、地元企業を対象とした共同研究の説明会を開催し、実証実験の協力を呼びかけました。その後、個別に、実証実験への協力を依頼しました。

ご質問	回答（考え方・方針）
<p>好ましくない状況写真など、不要な写真をアップしないように、あらかじめ選択した写真だけがアップできるようにできるか、教えてほしい。</p>	<p>撮影した工事写真は、電波につながる場所では、自動的にクラウドへアップされてしまいます。電波のつながらない場所であれば、クラウドへはアップされません。クラウドへアップされた後でも、削除することも可能です。また、工事写真として整理する際、不要な写真を選択せずにまとめていくことも可能です。</p>
<p>音声入力できないか、教えてほしい。</p>	<p>スマートフォンやタブレット端末に搭載されている音声入力を使用することが可能です。</p>
<p>マッピングシステムとのリンクは可能か、教えてほしい。</p>	<p>現状はできませんが、今後の追加機能での対応、または、個別開発にて承る予定です。</p>
<p>受・発注者間でやりとりをする際に、クラウドにアップされている工事写真にコメントすることができるのか、教えてほしい。</p>	<p>工事写真を共有する機能において、工事写真にコメントを残すことができます。</p>

※なお、上記の内容につきましては、中間報告会時点での回答（考え方・方針）となります。システム改修等の状況によっては、変更する場合がありますのでご了承ください。